

# シュタイナー教育 体験講座

～『シュタイナー』って聞いたことがあるけれど、それってどんな教育？そんな疑問にお答えします～  
オーストリアの思想家、教育家であるルドルフ・シュタイナーによって生み出され、芸術的体験を通じ意志や感情、思考を子どもの年齢に合わせて育むことを重視しています。  
その中の『オイリュトミー』『フォルメン線描』などを体験しながら、学びます。

平成28年

10月22日(土) 10:00~12:00 (受付9:40)

会場：八戸市総合福祉会館(はちふくプラザねじょう)

対象：保育士・教師などの子育て支援関係者、保護者 30人

※ 動きやすい服装でおいでください。

託児あり  
・0～6歳児  
・先着5人

## ～オイリュトミーとは～

芸術活動の一つで、身体全体を動かすことで音楽や言葉の響きを目で見える形に表現していきますファンタジーの世界を楽しみます。

### 講師 ● 吉野一恵さん

東京生まれ。大学在学中にシュタイナー教育と出会い、アントロポゾフィーの学びを深める。1993年ミュンヘン・オイリュトミー芸術アカデミー修了。帰国後、各地で大人や子どものためのオイリュトミークラス、舞台公演を行う。第Ⅲ期東京オイリュトミーシューレ(オイリュトミスト養成学校)講師。2016年よりオイリュトミー・ビューネアンサンブル琴(ライラ)。軽井沢町在住。



## ～フォルメン線描とは～

様々なかたちを線で描くことを意味しますが、飛行機雲や雪山に描かれたシュプールのように、動きの軌跡(シュプール)としてのかたちを大切にしています。様々な動きの質を感じてみましょう。

### 講師 ● 石川恒夫さん

東京生まれ。1981年にアントロポゾフィーと出会い今日に至る。普遍アントロポゾフィー協会邦域協会日本理事。訳書に『フォルメンを描く』(ルドルフ・クッツリ)など。前橋工科大学教授。建築家。

- 主催：青森県子ども家庭支援センター ●共催：八戸市、十和田シュタイナー教育を学ぶ会
- 後援：青森県教育委員会 ●協力団体：大きな桜の木の下で

### <<問合せ・申込み先>>

青森県子ども家庭支援センター(指定管理者 青森コミュニティビジネス株式会社)  
〒030-0822 青森市中央3-17-1 アピオあおもり  
TEL 017-732-1011(水曜日以外 9:00~17:00)  
FAX 017-732-1073 E-Mail kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp

お申し込みはウラへ

# 申込書

## FAX 017-732-1073

青森県子ども家庭支援センター・宍倉行き

FAXまたは電話でお申し込みください

- 必要事項をご記入ください。

所属名・職名等	参加者氏名	ご連絡先 TEL	託児希望	
			子ども(ひらがな)	年 令
				才 ヶ月

- ◆託児：先着各5名・託児負担金1家族500円・申込みしめ切10/14(金)、飲み物、着替え持参。
- ◆動きやすい服装でおいで下さい。
- ◆いただいた個人情報は本事業とセンターからの事業のご案内にのみ使用いたします。

会場案内図 八戸市総合福祉会館  
八戸市根城 8-8-155 TEL 0178-47-1651



<お問い合わせ・お申し込み>

青森県子ども家庭支援センター

(指定管理者 青森コミュニティビジネス株式会社)

〒030-0822 青森市中央3丁目 17-1

TEL 017-732-1011

FAX 017-732-1073

E-mail

[kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp](mailto:kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp)

こちらのQRコードからも  
お申し込みいただけます。  
氏名・年齢等をご記入し、  
送信してください。



来館・電話：水曜日以外 9:00~17:00

FAX・メール：24時間